



平成23年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 さいか屋

コード番号 8254 URL <http://www.saikaya.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長兼社長執行役員 (氏名) 岡本 洋三

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 足立 進

TEL 044-211-3157

四半期報告書提出予定日 平成22年10月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年2月期第2四半期の連結業績(平成22年3月1日～平成22年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期第2四半期	24,466	△16.1	459	512.3	275	—	7,397	—
22年2月期第2四半期	29,170	△16.3	75	△71.2	△158	—	△5,951	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年2月期第2四半期	235.62	162.79
22年2月期第2四半期	△184.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年2月期第2四半期	28,486	1,691	5.9	30.43
22年2月期	33,392	△6,449	△19.3	△202.89

(参考) 自己資本 23年2月期第2四半期 1,691百万円 22年2月期 △6,453百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年2月期	—	—	—	0.00	0.00
23年2月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年2月期の連結業績予想(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,200	△19.2	800	190.8	450	—	7,600	—	242.08

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年2月期2Q 31,353,142株 22年2月期 32,286,002株

② 期末自己株式数 23年2月期2Q 124,534株 22年2月期 476,021株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年2月期2Q 31,394,967株 22年2月期2Q 32,171,476株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は平成22年10月8日付で終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・業績予想につきましては、平成22年7月15日の決算発表時の業績予想から変更しております。詳しくは、本日公表の「平成23年2月期第2四半期累計期間（連結・個別）業績予想との差異及び通期（連結・個別）業績予想の修正並びに特別損益の計上に関するお知らせ」をご覧ください。

・上記予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(第2四半期連結累計期間)	6
(第2四半期連結会計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
4. 補足情報	12
(1) 連結売上高	12
(2) 店別売上高	12
(3) 商品別売上高	12

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成22年3月1日～平成22年8月31日）におけるわが国経済は、輸出や生産分野では持ち直しの兆しが見えるものの、デフレや円高、株安の影響等により個人消費は伸び悩み、雇用情勢も未だ回復しておらず、依然厳しい状況が続いております。

百貨店業界におきましても、他業態との競争激化に加え、生活防衛意識の高まり等の影響により売上高は前年実績を下回る状況で推移いたしました。

このような状況のなか、すでに第1四半期連結会計期間でお知らせしましたように、当社グループの百貨店業では、平成22年2月1日に全お取引金融機関の皆様の同意による事業再生計画案についてのご承認により、事業再生ADR手続が成立し、第1四半期連結会計期間では、川崎店等の売却・引渡を実行し売却益4,212百万円が実現したほか、同年3月26日及び3月31日付でお取引7金融機関から2,640百万円の債務免除及びお取引1金融機関から741百万円の債務の株式化の実行を受け、これにより債務超過を解消しております。

また、横須賀店大通り館を同年5月11日に閉館し、1館体制にすることや、同年5月28日に川崎店4階に大型テナントの「紳士服のサカゼン」を導入するなどに合わせて、希望退職等により185名の人員削減を図り、徹底したローコストオペレーションを実行に移しております。

中核となる百貨店の販売戦略においては、「食料品部門の強化」「ITを活用した販売等の強化」等を実行に移すため、全社を束ねるそれぞれの営業企画部門を本社に設置し、新しい企画を効率的かつ迅速に実行しております。更に、「外商機能についての見直し」を図り、お客様のニーズをコーディネートする「コンシェルジュ」を配置し、百貨店本来のお客様本意に徹したおもてなしをいたします。具体的には、6月初旬に川崎店と横須賀店において「ロイヤルラウンジ」をオープンし、お客様をきめ細やかなサービスでお迎えいたしております。

当第2四半期連結会計期間におきましても、引き続き当社の営業政策であります「お客様のニーズにあった大型テナント誘致」の観点から川崎店におきまして7月1日に「マイスター・バイ・ユザワヤ」、「東京靴流通センター」および「100円ショップシルク」をオープンいたしました。また、6月に経営企画部の中に「食料品催事専任担当」を配置し、魅力ある店舗運営に向けて食料品部門を更に強化しております。そして、8月には当社としては初の試みとなります「さいか屋ケータイ（携帯）サイト」をオープンし、ケータイメルマガ会員にご登録のお客様には、いち早く催し物やセール開催情報等をメールにて配信いたしております。

グループ事業全体といたしましては、個々の事業の見直し、諸経費の削減、ノンコア資産の売却を順次進めており、必要な人員・資産のみを引き継ぎ清算等の実施をするなど、経営効率の改善に取り組み連結業績の回復に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は売上高24,466百万円（前年同期比83.9%）、営業利益459百万円（前年同期比612.3%）、経常利益275百万円（前年同期は158百万円の経常損失）、四半期純利益は7,397百万円（前年同期は5,951百万円の四半期純損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産28,486百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,905百万円減少しました。これは主に、固定資産の減少によるものです。負債については、前連結会計年度末に比べて13,046百万円減少しました。これは主に、長期借入金、社債及び事業構造改善引当金の減少によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1,277百万円増加し、2,851百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、823百万円（前年同期比278.9%）の収入となりました。これは主に、税金等調整前当期利益7,359百万円及びたな卸資産の減少額703百万円から有形固定資産売却益4,212百万円及び債務免除益2,698百万円を除いて計上したことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、6,945百万円（前年同期比399.4%）の収入となりました。これは主に有形固定資産の売却による収入8,000百万円及び有形固定資産の取得による支出839百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、6,363百万円（前年同期は2,533百万円の使用）の使用となりました。これは主に長期借入金の純減少額3,930百万円及び社債の償還による支出2,397百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年7月15日の決算発表時に公表いたしました業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日公表の「平成23年2月期第2四半期累計期間（連結・個別）業績予想との差異及び通期（連結・個別）業績予想の修正並びに特別損益の計上に関するお知らせ」をご参照下さい。

(注) 上記の業績予想は、この資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により、予想数値と異なる結果となる可能性がありますことをご承知おきください。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

・会計処理基準に関する事項の変更

完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」

(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を第1四半期連結会計期間より適用し、第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第2四半期連結会計期間末までの進捗部分についての成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗率の見積は原価比例法)を適用しております。なお、この変更による損益への影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,851,391	1,599,192
受取手形及び売掛金	1,159,938	1,617,674
商品	1,799,790	2,581,576
貯蔵品	59,275	62,389
その他	500,923	1,681,963
貸倒引当金	△3,600	△6,639
流動資産合計	6,367,719	7,536,156
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,660,377	13,575,407
土地	8,061,430	9,372,546
リース資産(純額)	45,281	24,768
その他(純額)	104,239	141,874
有形固定資産合計	18,871,329	23,114,596
無形固定資産	121,833	104,683
投資その他の資産		
投資有価証券	363,898	484,321
破産更生債権等	3,910,537	4,172,972
敷金及び保証金	1,696,221	1,415,883
その他	334,349	154,298
貸倒引当金	△3,196,432	△3,613,138
投資その他の資産合計	3,108,575	2,614,336
固定資産合計	22,101,738	25,833,616
繰延資産	17,352	22,303
資産合計	28,486,810	33,392,076

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,324,798	4,126,712
短期借入金	155,800	422,240
1年内償還予定の社債	450,000	550,000
未払法人税等	44,014	9,922
賞与引当金	32,400	—
商品券回収損引当金	564,168	518,393
事業構造改善引当金	279,112	1,285,720
その他	2,381,310	3,460,906
流動負債合計	7,231,604	10,373,895
固定負債		
社債	555,000	2,852,900
長期借入金	17,161,484	24,532,616
退職給付引当金	841,094	1,028,802
その他	1,005,734	1,053,052
固定負債合計	19,563,313	29,467,371
負債合計	26,794,918	39,841,267
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,945,290	3,149,063
資本剰余金	1,637,078	2,505,662
利益剰余金	△1,869,468	△12,050,791
自己株式	△41,308	△41,188
株主資本合計	1,671,592	△6,437,254
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	20,298	△16,704
評価・換算差額等合計	20,298	△16,704
少数株主持分	—	4,768
純資産合計	1,691,891	△6,449,190
負債純資産合計	28,486,810	33,392,076

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年8月31日)
売上高	29,170,444	24,466,201
売上原価	22,393,574	18,966,874
売上総利益	6,776,869	5,499,327
販売費及び一般管理費	6,701,759	5,039,395
営業利益	75,110	459,931
営業外収益		
受取利息	50,375	20,910
受取配当金	13,419	10,862
固定資産受贈益	37,484	1,800
その他	56,249	55,334
営業外収益合計	157,529	88,907
営業外費用		
支払利息	342,498	221,912
その他	48,363	51,821
営業外費用合計	390,862	273,733
経常利益又は経常損失(△)	△158,222	275,105
特別利益		
役員退職慰労引当金戻入額	2,711	—
賞与引当金戻入額	65,903	—
固定資産売却益	2,217	4,212,727
投資有価証券売却益	1,482	22,521
債務免除益	—	2,698,852
貸倒引当金戻入額	—	396,388
特別利益合計	72,313	7,330,489
特別損失		
固定資産売却損	—	119
固定資産除却損	72,896	10,074
商品評価損	68,145	—
早期退職制度費用	73,360	—
シンジケートローン解約損	43,115	—
投資有価証券売却損	3,060	24,810
繰延資産償却損	—	263
退職給付制度一部終了損	380,617	—
店舗閉鎖損失	23,572	—
関係会社株式評価損	938,509	—
減損損失	352,966	738
貸倒引当金繰入額	3,102,547	—
事業構造改善費用	—	210,190
特別損失合計	5,058,789	246,196
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△5,144,698	7,359,398
法人税、住民税及び事業税	6,385	3,680
過年度法人税等戻入額	△4,555	—
法人税等調整額	858,790	△41,497
法人税等合計	860,620	△37,817
少数株主損失(△)	△54,242	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△5,951,076	7,397,216

(第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成21年6月1日 至 平成21年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成22年8月31日)
売上高	14,355,196	10,994,602
売上原価	11,072,254	8,552,718
売上総利益	3,282,942	2,441,884
販売費及び一般管理費	3,145,908	2,317,266
営業利益	137,034	124,617
営業外収益		
受取利息	24,148	9,511
受取配当金	12,376	9,819
その他	24,434	37,912
営業外収益合計	60,959	57,243
営業外費用		
支払利息	169,843	102,574
その他	12,892	22,474
営業外費用合計	182,735	125,049
経常利益	15,258	56,811
特別利益		
賞与引当金戻入額	7,923	—
固定資産売却益	—	591
貸倒引当金戻入額	—	159,482
特別利益合計	7,923	160,074
特別損失		
固定資産売却損	—	119
固定資産除却損	72,896	10,074
投資有価証券売却損	3,060	—
退職給付制度一部終了損	380,617	—
店舗閉鎖損失	23,572	—
関係会社株式評価損	938,509	—
減損損失	352,966	—
貸倒引当金繰入額	3,102,547	—
特別損失合計	4,874,168	10,193
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△4,850,987	206,692
法人税、住民税及び事業税	△3,656	1,840
過年度法人税等戻入額	△4,555	—
法人税等調整額	684,899	△3,834
法人税等合計	676,688	△1,994
少数株主損失(△)	△57,364	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△5,470,311	208,686

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年3月1日 至 平成21年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年3月1日 至 平成22年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△5,144,698	7,359,398
減価償却費	761,927	562,953
減損損失	352,966	738
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,118,462	△360,604
商品券回収損引当金の増減額(△は減少)	16,985	45,775
賞与引当金の増減額(△は減少)	△65,903	32,400
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△302,354	△273,649
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△2,711	—
受取利息及び受取配当金	△63,795	△31,772
支払利息	342,498	221,912
投資有価証券売却損益(△は益)	1,577	2,288
関係会社株式評価損	938,509	—
債務免除益	—	△2,698,852
有形固定資産売却損益(△は益)	△2,217	△4,212,608
有形固定資産除却損	72,896	10,074
事業構造改善費用	—	210,190
売上債権の増減額(△は増加)	1,795,549	449,111
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,075,575	703,425
仕入債務の増減額(△は減少)	△813,716	△730,168
その他	△1,459,246	73,948
小計	622,306	1,364,561
利息及び配当金の受取額	63,795	31,772
利息の支払額	△381,204	△194,896
事業構造改善費用の支払額	—	△371,861
法人税等の支払額	△14,250	△6,332
法人税等の還付額	4,555	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	295,201	823,243
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△429,074
定期預金の払戻による収入	166,400	454,074
有形固定資産の取得による支出	△436,317	△839,989
有形固定資産の売却による収入	1,756,350	8,000,939
無形固定資産の取得による支出	△12,009	△25,648
投資有価証券の取得による支出	△312	△3,332
投資有価証券の売却による収入	15,762	172,518
貸付けによる支出	△107,220	△809
貸付金の回収による収入	204,990	4,202
差入保証金の差入による支出	△74,271	△699,074
差入保証金の回収による収入	225,466	311,612
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,738,838	6,945,418

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年3月1日 至 平成21年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年3月1日 至 平成22年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,052,446	△30,600
長期借入れによる収入	4,859,350	6,365,406
長期借入金の返済による支出	△7,703,630	△10,296,169
社債の償還による支出	△1,728,550	△2,397,900
その他	△12,693	△4,675
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,533,077	△6,363,937
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△499,037	1,404,724
現金及び現金同等物の期首残高	3,115,023	1,574,192
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△127,525
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,615,986	2,851,391

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

	前第2四半期連結会計期間(自 平成21年6月1日 至 平成21年8月31日)					
	百貨店業 (千円)	金融業 (千円)	その他の 事業 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	14,079,135	2,310	273,751	14,355,196	—	14,355,196
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	19,699	30,709	123,214	173,623	△173,623	—
計	14,098,834	33,019	396,965	14,528,820	△173,623	14,355,196
営業利益又は営業損失 (△)	123,949	△26,724	39,349	136,574	459	137,034

(注) 1. 事業区分は、日本標準産業分類によって小売業、金融業、その他の事業に区分しております。

2. 各事業の主要な内容

- (1) 百貨店業……………衣料品、食料品、雑貨、身回品、家庭用品等の販売及び店舗ビルの賃貸
- (2) 金融業……………クレジット業務受託業、ファイナンス業
- (3) その他の事業……………宣伝広告代理店業及び情報処理サービス業

	当第2四半期連結会計期間(自 平成22年6月1日 至 平成22年8月31日)				
	百貨店業 (千円)	金融業 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	10,992,727	1,875	10,994,602	—	10,994,602
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,461	6,573	8,035	△8,035	—
計	10,994,188	8,448	11,002,637	△8,035	10,994,602
営業利益	119,720	882	120,602	4,015	124,617

(注) 1. 事業区分は、日本標準産業分類によって小売業、金融業に区分しております。

2. 前第2四半期連結会計期間においてその他の事業を行っていた連結子会社について、第1四半期連結会計期間において連結の範囲から除外したことから、その他の事業はなくなっております。

3. 各事業の主要な内容

- (1) 百貨店業……………衣料品、食料品、雑貨、身回品、家庭用品等の販売及び店舗ビルの賃貸
- (2) 金融業……………クレジット業務受託業、ファイナンス業

	前第2四半期連結累計期間(自 平成21年3月1日 至 平成21年8月31日)					
	百貨店業 (千円)	金融業 (千円)	その他の 事業 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	28,582,099	11,641	576,703	29,170,444	—	29,170,444
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	32,983	104,003	253,144	390,131	△390,131	—
計	28,615,083	115,645	829,847	29,560,576	△390,131	29,170,444
営業利益又は営業損失 (△)	40,733	△13,700	46,815	73,847	1,262	75,110

(注) 1. 事業区分は、日本標準産業分類によって小売業、金融業、その他の事業に区分しております。

2. 各事業の主要な内容

- (1) 百貨店業……………衣料品、食料品、雑貨、身回品、家庭用品等の販売及び店舗ビルの賃貸
- (2) 金融業……………クレジット業務受託業、ファイナンス業
- (3) その他の事業……………宣伝広告代理店業及び情報処理サービス業

	当第2四半期連結累計期間(自 平成22年3月1日 至 平成22年8月31日)				
	百貨店業 (千円)	金融業 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	24,461,856	4,345	24,466,201	—	24,466,201
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,936	13,022	15,959	△15,959	—
計	24,464,792	17,368	24,482,161	△15,959	24,466,201
営業利益又は営業損失 (△)	479,274	△25,925	453,349	6,582	459,931

(注) 1. 事業区分は、日本標準産業分類によって小売業、金融業に区分しております。

2. 前第2四半期連結累計期間においてその他の事業を行っていた連結子会社について、第1四半期連結会計期間において連結の範囲から除外したことから、その他の事業はなくなっております。

3. 各事業の主要な内容

- (1) 百貨店業……………衣料品、食料品、雑貨、身回品、家庭用品等の販売及び店舗ビルの賃貸
- (2) 金融業……………クレジット業務受託業、ファイナンス業

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成22年3月31日を払込期日とする、第三者割当によるA種優先株式の発行に伴い、資本金の額及び資本準備金の額がそれぞれ370,759千円増加しております。また、平成22年4月26日付にて、資本金の額1,574,531千円及び資本準備金の額598,710千円をその他資本剰余金に振り替えましたので、資本金の額及び資本準備金の額がそれぞれ同額減少しております。この結果、当第2四半期連結会計期間末において資本金の額が1,945,290千円、資本準備金の額が969,469千円となっております。

4. 補足情報

連結売上高の内訳

(単位：千円・%)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年8月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年8月31日)		前年増減・対比	
	売上高	構成比	売上高	構成比	前年増減額	前年対比
㈱さいか屋	28,621,469	95.0	24,465,755	98.2	△4,155,714	85.5
㈱エーエムカードサービス	115,645	0.4	17,368	0.1	△98,276	15.0
㈱彩美※	700,647	2.4	—	—	△700,647	—
㈱彩友計算センター※	129,679	0.4	—	—	△129,679	—
アルファトレンド㈱	554,871	1.8	428,165	1.7	△126,705	77.2
小計	30,122,313	100.0	24,911,289	100.0	△5,211,024	82.7
内部売上の消去	△951,869	—	△445,087	—	506,782	46.8
合計	29,170,444	—	24,466,201	—	△4,704,242	83.9

※㈱彩美及び㈱彩友計算センターにつきましては、重要性が低下したため、第1四半期より連結の範囲から除外しております。また、㈱彩友計算センターにつきましては、平成22年8月24日に清算結了いたしました。

店別売上高(単体)

(単位：千円・%)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年8月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年8月31日)		前年増減・対比	
	売上高	構成比	売上高	構成比	前年増減額	前年対比
川崎店	8,337,890	29.7	6,876,148	28.8	△1,461,742	82.5
横須賀店	8,877,272	31.7	7,322,773	30.6	△1,554,498	82.5
藤沢店	9,670,848	34.5	8,901,315	37.3	△769,532	92.0
町田ジョルナ	843,775	3.0	720,220	3.0	△123,554	85.4
不動産事業部	307,572	1.1	81,351	0.3	△226,221	26.4
小計	28,037,359	100.0	23,901,810	100.0	△4,135,548	85.2
テナント及び手数料収入	584,110	—	563,944	—	△20,165	96.5
合計	28,621,469	—	24,465,755	—	△4,155,714	85.5

商品別売上高(単体)

(単位：千円・%)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年8月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年8月31日)		前年増減・対比	
	売上高	構成比	売上高	構成比	前年増減額	前年対比
衣料品	8,923,777	31.8	7,568,413	31.7	△1,355,364	84.8
身回品	2,113,618	7.5	1,978,155	8.3	△135,462	93.6
雑貨	4,096,688	14.6	3,350,961	14.0	△745,726	81.8
家庭用品	1,407,185	5.1	1,073,868	4.5	△333,317	76.3
食料品	8,928,259	31.8	8,082,275	33.8	△845,984	90.5
食堂・喫茶	944,044	3.4	743,225	3.1	△200,819	78.7
その他	1,623,784	5.8	1,104,910	4.6	△518,874	68.0
合計	28,037,359	100.0	23,901,810	100.0	△4,135,548	85.2

外商扱高	8,172,972	29.2	5,926,832	24.8
------	-----------	------	-----------	------